東武鉄道杯少年野球大会出場から球児の夢・甲子園へ

＝盛岡大学附属高等学校の新井流星選手＝

２０１４ 年度第 ７ 回東武鉄道杯東上線沿線少年野球大会に川越市代表・大東スポーツクラブの選手として出場した新井流星選手が、2021 年の第 103 回全国高等学校野球選手権大会に出場し、活躍されました。

甲子園で活躍する新井流星選手

※写真は新井流星選手の保護者様よりご提供いただきました。

新井流星 選手

◆プロフィール
・ポジション：センターとセカンド
（右投右打）
・身長：１７３センチ　体重：７３キロ

◆経歴
・2003 年６月 埼玉県川越市生まれ
・小学１年生で大東スポーツクラブ入団
・2014 年度第７回東武鉄道杯東上線沿線少年野球大会優勝
第４回東武鉄道杯少年野球中央選手権大会出場
・2019 年４月 盛岡大学附属高等学校入学
・2021 年第 103 回全国高等学校野球選手権大会（甲子園）出場

新井流星選手からのメッセージ

勝ち越しのホームインをする新井流星選手

東上線沿線大会表彰式で優勝旗を受け取る新井流星選手

野球に取り組んでいる少年・少女へ

盛岡大学附属高等学校の新井流星です。
東武鉄道杯では、PASUMO を使ってナイターの開会式に電車で行ったこと、「スカイツリーにみんなで行こう」を合言葉に頑張り優勝した記憶（笑）と、中央大会で対戦したピッチャーと高校でも対戦するなど、良い経験をすることができました。
今年、小学生からの夢であった舞台・甲子園に立つことができ、努力は無駄ではなかったし、「自分で選んだ道」だからこそ最後までやりきることができました。
野球を頑張っている皆さん、試合に出る、出ないではなく、野球を通してこれからの自分を想像し、努力を忘れず目標に向かって全力で練習し、全員野球で頑張ってください。それが夢への第一歩となります。